



# あなたがここにいるから...

来週から12月、師走です。

この冬は暖冬が予想されていますが、さすがにここ数日の朝晩の冷え込みには、冬の季節への移ろいを感じます。そんな中、ふと見渡すと、道端や御家庭の玄関先、花壇など、いろいろなところに色鮮やかな花が咲いていることに気がきます。寒さに負けず、自らをアピールする花たちに元気をいただいています。

我らが日見っ子も、そんな花に負けず、元気に運動場を走り回っています。

これから学校にとっては、2学期まとめの時期です。学習・生活の両面において振り返りを行い、来たる3学期にしっかりと備えてまいります。

## 感動を呼ぶ力...

心から感動…。思わず涙が…。

年齢を重ねるごとに涙腺が緩くなり、ドラマや映画を見ていて泣いてしまうことも少なくありません。

しかし、今回目頭を熱くしたのは、「お涙頂戴」に作られた映画やドラマではありません。その日、私の目の前にいたのは、4年生の日見っ子たちです。



さる11月13日、我らが日見小4年生が長崎市小学校音楽会に出場しました。

会場は、「長崎ブリックホール」。

著名なプロ歌手や楽団も使用する、長崎を代表する大ホールです。

大きな舞台にたくさんの観衆。

さぞかし緊張したことでしょう。しかし、日常経験することのない、そんな緊張感を味わいながらやり抜くことは、何事にも代えがたい経験です。貴重な宝物を得ることができたことと思います。

\*\*\*\*\*

後日、参観した保護者の方から、次のような声をいただきました。

「本当に感動しました。私は自分の子供だから感動したと思いましたが、気付くと日見小に関係のない周りの方たちも感動したと涙されていて…」

何がそれほどまでに感動を呼んだのか？  
日見っ子のどこに「感動を呼ぶ力」があったのか？

もちろん、目の前の子どもたちに「感動してくれ！」だとか、「感動させよう！」とかいった作意やねらいは、ひとかけらも感じられません。

私の目に映ったのは…

○練習の成果を発揮するべく、体全体で表現する姿。

○先生の伴奏をしっかりと聴き、指揮をしっかりと見つめる真剣なまなざし。

○歌い終わった後のやりきった、満足げな表情。

そんな姿を見ながら、歌声を聞きながら、私は、いろんなことを考えました。

- この子供たちは、先生のことを心から信頼しているんだなあ…
- これまで、友達や先生と励まし合いながら、一生懸命に練習してきたんだなあ…
- そんな練習を通して、先生やクラス、学年の友達との絆、団結力が一層強くなったんだろうなあ…

考えるうちに、だんだんと目頭が熱くなってきます。

子どもらしく、ただただ純粋に、素直に、一生懸命に頑張る姿。

日見っ子4年生のそんな姿が、多くの人に感動を与えたのだと思いました。

\*\*\*\*\*

後日、東長崎公民館で行われた特別支援学級交歓会。

東長崎地区6つの小学校が一堂に会し、様々な競技に挑み、交流を深めました。



6つの小学校を代表しての「はじめのあいさつ」に、一生懸命に挑んだ日見っ子たち。

友達と励まし合い、競い合いながら精一杯に頑張る姿が見られ、ここでも大きな感動を覚えました。



「一生懸命に頑張るって、かっこいい！」

日見小では、これからも一生懸命に頑張る日見っ子を全力で応援してまいります。

\*\*\*\*\*

## 12月のおもな予定

2日(月) 学期末特別短縮日課開始

(4日まで午前中5時間、給食後下校)

4日(水) しょう油出前授業(3年)

5日(木) 人権集会 委員会活動 アフタースクール

6日(金) 学期末特別日課開始(終業式まで)

12日(木) 特別短縮日課 アフタースクール

19日(木) 特別短縮日課 アフタースクール

24日(火) 第2学期終業式

※学期末日課に伴う各学年の下校時刻については、別途配布のプリントを参照願います。

12月24日(火)、2学期の終業式を迎えます。1年で最も長いこの2学期、おかげさまで事故等なく、無事に終わられそうです。ひとえに、保護者・地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。

ありがとうございました。

年の瀬を控え、これからの時期、保護者、地域の皆様には、ますますご多用な日々を送られることと思います。

どうぞお風邪などひかれませぬよう、お気を付けください。

文責：校長 稲吉伸一